

平成29年度 第2回 津高東京同窓会 役員会・代議員会「合同会議」記録

日 時 平成30年2月3日(土) 14:00～15:30

場 所 品川区・大崎第二区民集会所 第二集会室

出席者(50名)(敬称略、卒年順、同一卒年内は50音順に掲載)

S31 倉田祐子、S36 宮村昊、S39 林暁、S40 櫻井隆三、宮村智、S41 落合敞、田村正衛、脇田允夫、S44 丹羽敏春、S45 奥田高秋、中川泰枝、奈良谷弘、水谷まり、S46 近藤富美子、齋藤美紀、中島充、中村久子、夏池静、米澤雅之、S47 今北理、長井光司、中村純子、丹羽奈津子、S48 石飛光基、小口貴予、S50 村主登、S51 森田和久、S53 神谷千歳、村主英明、田中紀美子、田中成幸、日置俊哉、S56 岡田ひろみ、金丸敦子、S57 溝口敬子、S58 庄司勇木、都築志摩、中川法子、S59 岡克治、長谷川佳代子、平林実、吉村昭則、吉村恵子、S62 阪本浩一、白木光彦、長崎透、永橋信隆、吉村かつら、H02 田中真一郎、H06 佐藤俊仁

内 容

14:00 開会(司会進行:S53 村主)

会長挨拶(S41 田村)

- ・来年の輪番幹事を含め例年よりはるかに多い50名の方に参加していただき、心強く思う。
- ・会員名簿の整備、ホームページの充実など事務局も努力を重ねてきているが、東京同窓会の活動を支えるのは同窓生の皆様。引き続きご支援ご鞭撻をよろしく願います。



議題(1) 親睦パーティの企画概要

「資料1 平成30年度 津高東京同窓会親睦パーティ企画案の概要」により、本年5月26日開催の親睦パーティの企画案が輪番幹事より説明され、質疑応答・意見交換等の後、全会一致で承認された。
(輪番幹事:S46 卒、副輪番幹事:S58 卒)

【意見交換】

企画案の内容について

- ・幅広い年代におしなべて楽しんでいただくのは難しい。直近の2、3年は、出し物のエンターテイメント性が高かったので出席者も増えたかもしれない。
- ・講演や出し物を楽しみにしているという声もあるし、歓談の時間をたくさん確保して欲しいという意見も根強くある。
- ・今年の講演テーマ(動物からヒトへの感染症)は、身近な問題でもある。講師には、分かりやすく語っていただくように頼んでいる。

出席者を増やす方策について

- ・総会案内状を発送する際に特定の卒業年(卒業して10年、20年等)の方にメッセージカードを入れることを考えている(事務局)。
- ・「同期会」との違い、「東京同窓会」へ行くメリットをはっきりさせないと、仕事や子育てで忙しい年代を惹き付けることが難しい。
- ・東京同窓会の「楽しさ」が伝わる案内状を作ってほしい。
- ・ホームページが良くなった。行ってみようかな、という気持ちになるのではないかな。
- ・学生であれば、先輩方から就職に関する情報やアドバイスをもらうことは有益かもしれない。
- ・学生の出席を増やして活性化するため、数年前から会費を無料としている。

卒年幹事の充実について

- ・卒年幹事不在の学年、総会への出席が無い学年について、何らかの関わり、きっかけを通じて声を掛けるべき。
卒年幹事は、その年次の連絡窓口のようなものだから、不在学年の解消について取り組むべき。
本部同窓会の幹事学年、副幹事学年のつながりを利用するとよい。

【追加説明】

「資料3 『平成30年度 総会・親睦パーティ』開催までの作業」について説明(S53 村主)
(補足)総会の1か月後に開催する合同会議の後で、来年の輪番幹事への引き継ぎ打合せを行う。
その後、定期的に行われる輪番幹事の会議に事務局も出席して過去の経験やノウハウに基づき助言や情報提供をするが、基本的には輪番幹事の自主性を尊重する。

議題(2) 会計報告

「資料2 平成29年度『事務局運営の部』会計報告」に沿って説明(S41 落合)

- ・事務局の運営は、寄付金だけに頼っている。総会・親睦パーティの剰余金があれば、繰り入れる。
- ・今年度の寄付者は171名で、総会に出席した方と出席しなかった方がほぼ半々である。総会の案内状を見て寄付される方がいる。また、案内状が届くのを楽しみにしている方もいるので、返信が無くても案内状の送付をやめることはできない。
- ・寄付金へのお礼状を郵送している。年配の方でホームページを見られない方もいるので、総会の写真をお礼状に同封している。